



2020年10月23日

各位

会社名：アコム株式会社
 代表者名：代表取締役社長兼会長 木下 盛好
 （コード番号：8572 東証第一部）
 問合せ先：広報・IR室長 岡本 貴史
 電話番号：03-5533-0861

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月14日に公表いたしました「2020年3月期決算短信[日本基準](連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期における業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	263,000	89,500	90,500	70,300	44.87
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	279,510	75,636	75,104	59,600	38.04

(2) 個別

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	196,800	65,500	72,400	63,600	40.60
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	206,968	49,273	56,352	53,673	34.26

アコム株式会社

(3) 業績予想の背景

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により将来の見通しを合理的に算出することが困難であることから未定としておりました。

今後も新型コロナウイルス感染症による影響は不透明な状況が続くことが想定されますが、直近の動向や当社グループが現時点において入手可能な情報に基づき、業績予想を算出いたしましたので、公表いたします。

ローン・クレジットカード事業および信用保証事業の業容につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う資金需要の低下は続くものの、国内景気は足もとで一部持ち直しの動きがみられることから、期末に向けて前年比で減少率は鈍化し回復基調に向かうと見込んでおります。

海外金融事業の業容につきましては、業容の大部分を占めるタイ王国において、現地政府の非常事態宣言による外出禁止令、活動制限、及び都市のロックダウン等の影響による資金需要の低下や円高パーツ安の為替影響により、前年比で減少すると見込んでおります。

以上のことから、当社グループの業容は前年比で減少し、営業収益は減収を見込んでおります。

一方で、営業費用は業容の減少等により、金融費用、貸倒関連費用等が減少すると想定していることから、営業利益は増益を見込んでおります。

2. 配当予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 2021年3月期 配当予想

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	—	—	—
今回予想	3円00銭	3円00銭	6円00銭
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	2円00銭	2円00銭	4円00銭

(2) 配当予想の理由

当社は、「業績、自己資本ならびに経営環境を勘案のうえ、安定的、継続的な利益還元を図り、株主還元の充実を目指す」ことを配当の基本的な考え方としております。

当社としては、2021年3月期の業績予想および配当の基本的な考え方を総合的に勘案した結果、2021年3月期の配当につきましては、1株当たり年間6円(うち、中間配当金は3円)とする予定です。

※業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上